

1 調査日 平成25年8月7日(水)

2 調査の概要

(1) 京セラ株式会社蒲生滋賀工場(東近江市)

京セラ株式会社滋賀蒲生工場では、従来からの太陽光発電に加え昨年度から地中熱を利用した空調システムの取り組みを始めている。地中熱を省エネに生かす取り組みは住宅などで徐々に広がっているが工場では珍しい。

滋賀県再生可能エネルギー振興戦略プランでは、事業所への発電設備、熱利用設備等に係る設備の導入の取り組みに対して県が支援することとしており、県内の先進的な事例を調査すること



により、再生可能エネルギーの県内事業所への普及の可能性についての考察を行った。

また、京セラ株式会社滋賀蒲生工場では、まちづくり協議会との安全防災共同宣言もしており、貯水槽から災害時の生活水の供給等を行うこととしているため、事業者と地域が連携した防災活動の事例として併せて調査を行った。

(2) 新庄中町自主防災組織(長浜市)

新庄中町自主防災組織は、「100年続く活動の仕組みづくり」をモットーに発災時の各種訓練、防災知識の普及、災害時要援護者支援、町内の巡回点検、危険の是正と予防措置等に取り組んでいる。

災害時要援護者支援等については、地域での取り組みが重要であること、また、長浜市は、福井県にある原子力発電所に災害が発生した場合は放射線の影響がおよぶ恐れがあることから、地域における防災活動の現状について調査するとともに、県民参画委員会として県政との関わり等について意見交換を行った。

